坂東市社会福祉協議会

色ながたより

《本 所》坂東市辺田 48 番地 電 話 0297(35)4811 FAX 0297(36)2355 《支 所》坂東市山 2721 番地 電 話 0280(88)1000 0297(44)2943 FAX 0280(88)1041

令机2年 2月20日 発行 N (0.54
● 社会福祉協議会支部事業紹介 (岩井第二支部・5馬田支部・飯島支部・神大実支	部) 2
◆ 社会福祉協議会支部事業紹介 (中川支部・長須支部・七重支部・内野山支部)	3
●第9回元気いっぱい福祉まつり報告	4
災害ボランティアセンター支援活動報金シルバーリハビリ体操指導士報告	告 5
	6
●善意銀行・食品寄付募集	7
社会福祉協議会支部事業紹介 (七郷支部・逆井山支部・沓掛支部) 坂東市社協支部長連絡会視察研修	8

支部事業紹介

応げょう。 福祉の料 支援の輪 社協の力

坂東市社会福祉協議会では、誰もが安心して暮らすことのできる福祉のまちづくりのため、「地域にはどんな課題があるのか?」「その課題を解決するには、どうしたらよいのか?」といったことを考えながら地域の皆さんと一緒に活動を進めています。その中でも特に、小学校区単位で 13 地区に設置している「社協支部」の取り組みは、地域社会の支え合い活動や見守り活動を推進するための大きな原動力です。

令和元年度も多くの皆さまのご協力により、地域の実情に応じた様々な活動に取り組みましたので、実施した事業の一部をご紹介いたします。

岩井第一支部

岩井第一支部では、①福祉交流会、②第一分館共催のシニアグラウンド・ゴルフ大会、③毎月第1、第3水曜日に実施する体操サロン教室の3つの事業を柱に活動を展開しています。誰もが気軽に参加し、いきいきと生活することにつなげていく事業をこれからも行っていきます。



▲福祉交流会スペシャルマジックショー







▲グラウンド・ゴルフ大会

生子菅支部

12月7日、地域の方々の交流を目的に、「生子菅 三世代交流グラウンド・ゴルフ大会」が開催されました。寒い時期での開催となりましたが、127人の参加者で賑わいました。

グラウンド・ゴルフは、子どもから高齢者まで みんなが楽しめるスポーツとして人気です。グラウン ド・ゴルフの経験のない方も、同じグループの方々 に教わりながら、皆さん笑顔で楽しい時間を過ごさ れました。

また、ひとり暮らし高齢者への訪問活動として、「あたたかい贈り物事業」や「きずな声かけ事業」を実施しています。これからも、地域に根差した活動に取り組んでいきます。



▲開会式



▲三世代交流でプレー

弓馬田支部

11月30日、弓馬田支部「三世代交流グラウンド・ ゴルフ大会」が開催されました。

この大会は、弓馬田地区に住む様々な世代が交流し、 繋がりを深めることで、地域の活性化に繋げることを目 的として、弓馬田地区分館、区長、民生委員児童委員、 シニアクラブの皆さんを中心に開催しています。

当日は天候にも恵 まれ、さわやかな秋 空のもとでプレーが 行われました。参加 された皆さんは、交 流を楽しみながら賑 やかでわきあいあい とした大会となりま した。

また、市民健康体 操普及委員の協力を いただき、プレー前 に準備体操を実施し、 市民健康体操の普 及・啓発を行いまし た。



▲市民健康体操



▲三世代交流グラウンド・ゴルフ大会

岩井第二支部

岩井第二支部は、世 代交流を目的にシニア クラブや子ども会育成 会など、地域の皆さん の参加協力によって活 動しています。また、



▲桃山団地交流会

互いに顔が見える関係づくりのため、5つの区域(新町、 辺田上、辺田中下、長谷一区、桃山団地)に分かれ小地 域単位で独自に事業を実施しています。具体的には、ボ ウリングやグラウンド・ゴルフなどスポーツ活動や、輪 投げや射的ゲームといったレクリエーションをメインと する交流イベントを毎年開催しています。今後も顔なじ みの輪が広がり、より緊密な助け合いのネットワークが 構築できるよう支部活動を進めていきます。



▲辺田上交流ボウリング大会

神大実支部

神大実支部では神大実分館との合同事業として地域住 民の健康維持を目的に『健康講座』を開催しました。

本事業は、健康に関する講話と体操の実践を行ってお り、本年度のテーマは、『心の元気、気にしてますか? ~こころと身体のつながり~』でした。

ストレスの種類やストレス解消についての講話、ゴム チューブを使用した体操を行いました。

参加者の皆さんからは、「普段運動不足なので、良い 運動になった などの声が聞かれました。

また、神大実支部ではひとり暮らし高齢者への訪問事 業として「愛の弁当宅配事業」・「きずな声かけ事業」、 さらに神大実小学校の新入学児童を対象とした「入学祝 い品贈呈事業」を実施しています。





▲ゴムチューブ体操

飯島支部



▲区長報告



▲社協講話

11月17日、飯島分館と共 催による「飯島地区防災訓練」 を庄右衛門新田と大馬新田のそ れぞれの公民館で実施しました。 今年度から5カ年計画により、 各行政区単位で防災訓練を実施 することで、防災に対する一人 一人の意識を高めることが目的 です。内容は、地元の公民館に 住民の皆さんが避難し、市交通

防災課、市健康づくり推進課、社会福祉協議会職員の講 話をいただきました。近年では、災害がいつどこで発生 してもおかしくない状況の中、参加者は熱心に講話を聞 いていました。

また、健康維持や孤独感の解 消を目的に昨年度から始まった 「飯島ふれあいサロン」は、今 年度から各行政区の公民館で、 輪投げ、太極拳、大型紙芝居、 市民健康体操などを行いました。 来年度も福祉推進員が中心とな り、計画していきますので、皆 さんも気軽にご参加ください。



▲太極拳



▲輪投げ

長須支部

1月から2月にかけ地域の 方々の交流を目的として1部 から4部に分かれて恒例の健 康教室を開催しました。

心身の健康を保つことを目 的とした健康チェックや健康 講話を行い、その後、参加さ



▲健康チェック

れた方々で昼食を共に食し、より一層交流を深めること が出来ました。

また、地域での詐欺被害者を減らすための詐欺被害防 止講話や防災意識向上のための防災講話など様々な講話 を行っています。

社協支部では、ひとり暮らし高齢者への訪問活動として「きずな声かけ事業」を実施しています。これからも 地域に根差した活動に取り組んでいきます。





▲スクエアステップ

中川支部

中川支部では今年度も 10地区において3世代 中川ふれあい交流会を実 施しました。

今年も、各地区が特色 のある活動を実施し、楽 しいふれあいのひととき を過ごしました。

地域のつながりを維持していくためには、このような世代を超えた交流会は、かけがえのない大切な時間です。



▲三世代で工作



▲紙芝居



▲輪投げ

内野山支部

10月27日、内野山小学校体育館にて内野山分館と共同で、地域住民の交流や健康増進を図るために、「内野山芸能と健康の集い」を開催しました。

当日は、市民健康体操、



▲カラオケ

認知症サポーター養成講座、カラオケ、ビンゴ大会を行い、子供から高齢者まで幅広い世代の方々に参加をしていただきました。カラオケでは、皆さん笑顔で、心身のリフレッシュが出来ました。



▲市民健康体操

七重支部

七重支部では、地域内にある各種団体との連携を図りながら、子どもからお年寄りまで、安全で安心して暮らせる地域づくりに向けて取り組んでいます。その中でも、毎年9月の敬老の日に合わせて開催している「お楽しみ会」は、毎年300人以上の来場者があり、皆さんが楽しみにしているイベントです。当日は郷土芸能や唄や踊りなどの発表を通じて、幅広い年代の住民が交流を図り、長年にわたり地域社会に貢献されてきた方々に感謝と敬



▲唄の発表

意を伝える貴重な機会として 定着しています。今後も住民 が互いに支え合い、思いやり のある地域福祉活動を進めて いきます。



▲郷土芸能(寺久八木節保存会)

第9回元気いっぱい福祉まつり

11月23日岩井福祉センター「夢積館」において、第9回元気いっぱい福祉まつりが約1,500人の方々が雨にも関わ らず来場し盛大に開催されました。

この福祉まつりは、「みんなで創ろう安心して心豊かに暮らせるまち」の実現に向けて、市民の皆さまの交流の場を設 けるとともに、社会福祉の向上に多大の功績を残された方を顕彰し、感謝の意を表すため毎年開催しております。

当日は、様々な福祉団体や福祉まつりの趣旨にご賛同いただきました企業の皆さまによる啓発活動や模擬店などの出 店、ご当地ヒーロー「時空戦士イバライガー」のヒーローショー、豪華景品が当たるお楽しみ抽選会、そして式典では、 功績顕著な企業・団体・個人の皆さまや市民健康体操高額貯筋者の方々が表彰されました。

来場された方々からは、「とても楽しい福祉まつりでした」・「模擬店で、安くて美味しいものを沢川いただきました」 など様々な声をいただきました。

今後も「夢積館」、「ほほえみ」の会場を交互に開催し、各福祉センターが地域における福祉活動の拠点として定着する ことを目指します。なお、来年度は猿島福祉センター「ほほえみ」を会場に開催する予定です。













坂東市社会福祉協議会会長表彰 (順不同・敬称略)

◆先駆的な社会福祉活動を実践し、他の模範と認められる方々

倉持 嘉男 熊 田 佳子

稲子 手話サークル 虹の会

◆民生委員・児童委員として在職期間が12年以上の方々

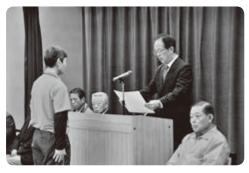
野口 和美 羽富 明則 深津 仁 小 林 千位子 西村 睦美 吉田 幹秀

◆社会福祉団体の役員 在籍期間が 10 年以上の功績顕著な方々 関口 次夫(坂東市シニアクラブ連合会役員)

∞ 坂東市社会福祉協議会会長感謝 ∞

◆本会に多額の寄付、寄贈をされた方々 音頭金属(株)

(有) 三郷解体 茨城リサイクルセンター





令和元年台風15号・台風19号に伴う災害ボランティアセンター支援活動のご報告

昨年は9月に台風第15号、10月には台風第19号が上陸しました。記録的な大雨や暴風による大きな被害が東日本を中心に各地で発生し、県内にも甚大な被害をもたらしました。被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。

台風や地震、津波などの災害が発生した場合、被災地では災害ボランティアの方々の支援活動が必要です。 社会福祉協議会(社協)は災害発生時に「災害ボランティアセンター」を開設し、被災された方とボランティア活動を希望する方のコーディネートを行います。

このたび、坂東市社協では災害時支援協定に基づいて、鴨川市(台風15号災害)及び水戸市(台風19号災害)に職員を派遣しましたので、それぞれの支援活動についてご報告いたします。

◆鴨川市(台風15号災害)

【派 遣 先】鴨川市災害ボランティアセンター 【派遣期間等】令和元年9月23日(月) ~ 9月27日(金) 計5日間 1人

【活動内容】鴨川市では、被災された方からの依頼内容に応じて、ボランティアの活動先を調整するマッチング作業を行いました。現地では強風被害で屋根が破損し、「屋根にブルーシートを貼ってほしい」という求め多い状況でしたが、高所作業に対応できるボランティアが十分に確保できないこともあり、スムーズな活動調整が困難でした。今回の派遣活動





▲作業前の現地調査(鴨川市)

▲支援ニーズとボランティアの調整(鴨川市)

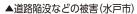
を通じて、一般のボランティアでは行うことができないニーズを、専門的な事業者や経験のあるボランティアにつなげることも災害ボランティアセンターが担う役割のひとつであると認識しました。

◆水戸市(台風19号災害)

【派 遣 先】水戸市災害ボランティアセンター 【派遣期間等】令和元年10月17日(木) ~

10月31日(木) 計15日間 延べ28人 【活動内容】台風19号災害では県内に4市1町の ボランティアセンターが設置されました。坂東市社 協は県社協の派遣要請を受けて、水戸市に職員派遣 を行いました。現地では河川の氾濫等により被災し た家屋の片付けや泥だし、災害ごみの分別や積込み などの数多くのニーズがありましたが、各地から集 まった大勢のボランティアの支援活動が災害復旧に 向けて大きな役割を果たしました。派遣期間中、坂 東市社協は車両班の一員として、ボランティアの誘 導や受付案内などを中心に運営支援を行いました。 センターの開設直後は、活動のニーズを大きく上回 るボランティアが集まる日もあり、「遠いところか らたくさんの方が来ていただいてありがたい」とい う被災された方の声や、「少しでも被災地のために なれば」という気持ちで集まったボランティアを目 の当たりにし、あらためて人と人とのつながりの大 切さを実感しました。







▲大勢のボランティアが駆け付けました(水戸市)

1級指導士

シルバーリハビリ体操1級指導士 誕生しました!

坂東市より推薦選出された2人の指導士が無事に、 1級指導士となられました。この半年間、県立健康プラザで開催された1級養成を受講され、各地域の方々と指導士養成に必要な指導力や、現場での実習を経て無事修了されました。

坂東市で行われた3級養成講習会では、1級指導士としてデビューされ、今後は、地域の普及活動を中心に、指導士(会)への指導にもご尽力頂きたいと思います。



新 1 級指導士 前列左 小林文子さん 前列右 海老原富枝さん

シルバーリルビリ体操指導士3級 養成講習会

1月21日から、シルバーリハビリ体操指導士3級養成講習会が行われ、11人の受講者が無事修了証書授与式を迎えました。

6日間の講習では、市内の1級指導士が講師を務め、体の動きや名称、体操の指導などをわかりやすく指導されていました。受講者も真剣に講師の話を聞き、協力し合い、楽しみながら学ばれていました。

今後は、地域活動の一員として活躍していただく ことを期待しています。





講義の様子

開講式

《茨城県社会福祉大会受賞者のご報告》

10月25日、ザ・ヒロサワ・シティ会館(水戸市)において開催が予定されていました「第69回茨城県社会福祉大会」は、台風19号の影響により中止となりましたが、社会福祉の発展の功績により当市から受賞された方々をご報告いたします。(順不同・敬称略)

(茨城県知事表彰)

- ○民生委員・児童委員 倉持 嘉男 熊田 佳子峯 稲子
- ◇ボランティア団体 手話サークル 虹の会
- ◇社会福祉施設職員 高島 雄志 張替 裕生 石平 亜希子 匿 名
- ◇社会福祉協議会職員 柿沼 ゆかり 渡邊 和子

(茨城県社会福祉協議会会長表彰)

◇民生委員・児童委員

野口 和美 羽富 明則 小林 千位子 深津 仁 西村 睦美 吉田 幹秀

◇社会福祉施設職員

根本 理恵 青木 清美 堀江 順子 中川 友美子 瀧本 晃子 篠塚 晴美 中久喜 浩之 海老原 里美

◇社会福祉協議会職員

秋山 浩二 鈴木 健二 鶴巻 美智子 白砂 米子 高島 美津枝 和田 里美

(茨城県社会福祉協議会会長感謝)

◇県内の社会福祉団体、社会福祉施設に多額の寄付、 寄贈をされた方々

音頭金属 (株)

(有) 三郷解体 茨城リサイクルセンター

●心温まるお気持ちを ありがとうございました

12月20日、岩井農業協同組合様から「こども食堂の運営に役立てていただきたい」と、お米30キロをいただきました。子どもたちが楽しく美味しく食べられるよう、大切に活用させていただきます。



●「地元のお米は美味しい!」

1月25日、ばんどうホコテン会場内で坂東市生活学校「こども食堂」が開催されました。当日のメニューは、岩井農業協同組合様より寄付いただいたお米が活用され、集まった100人の子どもたちに「混ぜご飯」がふるまわれました。子どもたちは「ごはんが美味しい」と地元産のお米が使われていることに興味や関心を持ち、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。





東京おもちや美術館

今回は「NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ」「東京おもちゃ美術館」の皆さんの協力により開催







「栃木県住みます芸人」の上原チョー さんにも盛り上げていただきました

坂東市生活学校



坂東市生活学校「こども食堂」は「お腹が空いたら食べにおいで ひとりじゃないよ」をキャッチフレーズにボランティアの皆さんが作ったご飯やお菓子を一緒に食べる場所です。



- とき
- 毎月第2世曜 正午から午後3時
- ところ 猿島福祉センターほほえみ 喫茶室・研修室
- とき
- 毎月第3土曜日 正午から午後3時
- 岩井福祉センター夢積館 休憩室・和室
- ●小学生・中学生向け学習支援も同時開催!
- ●けん玉や折り紙、紙芝居など、楽しい遊びもありますよ!
- ※アレルギー対応の食事は、用意しておりません。 申し込み不要。こどもだけでも参加できます。お気軽 にお立ち寄りください。

猿島福祉センター「ほほえみ」	第2土曜日	3月14日	4月 5日 ^(※)	5月 9日	6月13日
岩井福祉センター「夢積館」	第3土曜日	3月21日	4月18日	5月16日	6月20日

※4月5日(日)は「第31回ふる里さしま古城まつり」会場内で開催します。



・ あなをのまごころ伝えをい

金品寄付者名	金額(円)
福祉寄付	
BANDO ふれ愛テント村	3,472
ばんどうっ子クラブ	210
古河ヤクルト販売㈱	59,000
野口 惠子	1,700
木村 つた子	1,700
もとはし薬局侑	23,425
忍田 廣太	20,000
妙安寺 除夜の鐘	12,774
本町あいモール岩井本町商店街	6,070
沓掛一六会	1,262
匿名	3,000
匿名	540

伽口实	付者名			
	み切手			
関根喜一	(有)イシカワスポーツ			
(有)中山造園土木 	アサヒセイレン(株)			
読売センター岩井木村 たけ	酒のごとう			
木村でけ	日の出屋			
㈱染谷自動車	(有)まると			
飯田 伊一郎	真中 清一			
Honda cars 南筑波岩井店	西村中えがお会			
角□法律事務所	武藤 恵子			
滝本 大和	書道活法会			
小竹 和江	匿名 8人			
和弘食品㈱				
	タブ			
関根 喜一	日本企画印刷(株)			
真中 孝子	博愛学園			
岩井第二分館	平田、大和、諒			
後藤 英雄	板垣里視			
豊田 志津代	間中正子			
深津 由美	㈱三好商事			
花島 悦夫	倉持 琢磨			
海木 修司	塚原昭			
滝本 修司 木村 たけ	西村中えがお会			
合田 きみ子	匿名 7人			
	<u>恒</u>			
豊田 志津代	浅野 利夫			
	板垣 里視			
深津由美				
中村 ひろ子	郁まると			
滝本 大和	匿名 3人			
	タカード			
読売センター岩井	前田 隆雄			
霜田 光廣	匿名 2人			
	<u>ੀ ਰ</u>			
アサヒセイレン㈱				
お	米			
岩井農業協同組合				
	がき			
浅野 利夫	圓﨑 善治			
	ナル			
関根 喜一	匿名 1人			
富山賢一郎				
その他物品				
正伝長妻道場育成会	深津 由美			
	ペットボトルキャップ 使田洛み切目			

物品寄付者名				
エコキャップ				
正伝長妻道場育成会	しずかの創造苑			
関根 喜一	佐村 則子			
真中 孝子	(有)太陽樹脂加工			
小谷野 伊一	博愛学園			
中村が子	平田、大和、諒			
中村 佳子	染谷 友子			
小島 とく子	キヤノンエコロジーインダストリー(株)			
張替 敏子	七郷地区育成会			
㈱三好商事	新町シニアクラブ			
さしま環境管理事務組合	松本 久美			
坂東市生活環境課	板垣 里視			
ヨークベニマル坂東店	横島			
ヨークベニマル坂東店 岩井第二分館	海老原 明子			
後藤 英雄	小山下シニアクラブ			
豊田 志津代	日の出屋			
深津 由美	(有)まると			
文倉 秀勝	冨山 ゆき汀			
ボーイスカウト坂東第1団	サンフラワーの会			
岩井美容組合	間中 正子			
(有)中山造園土木	飯田 往子			
松平 香寿実	八代 和儀			
花島 悦夫	山﨑 三雄			
岩井自動車学校	上猫実婦人部			
木村 巳三夫	真中清一			
滝本 修司	西村中えがお会			
荒木 健夫	倉持 琢磨			
武井 勝男 木村 たけ 荒川 登	さしま保育園			
木村 たけ	野仲 きみ子			
荒川 登	放課後デイサービス たいようの家			
㈱染谷自動車	塚原 昭			
(有)飯田燃料店	前原シニアクラブ 穴澤 修治			
Honda cars 南筑波岩井店	穴澤修治			
野□ 勝幸	いずみ会			
角□法律事務所	髙島 八重子			
合田 きみ子	㈱カシワテック			
岡田 益子	吉泉苑			
中村保	丸太			
日本企画印刷(株)	島田 久子			
曽原 義顕	匿名 22人			



▲アサヒセイレン㈱

お預かりしているもの 現金、ペットボトルキャップ、使用済み切手、その他社会福祉推進に活用できるもの お預かりしている場所 社協本所・社協支所(土曜、日曜、祝日除く、午前8時30分から午後5時15分まで)

食品寄付にご協力ください。 こども食堂の運営や一時的な困窮により支援を必要としている方々へ食品を提供する ため、食品の寄付にご協力をお願いします。

お預かりしている食品 ① 缶詰 ②インスタント食品 ③レトルト食品 ※①~③の食品は、常温保存が可能で未開封、賞味期限が3ヶ月以上あるものお預かりしている場所 社協本所(土曜、日曜、祝日除く、午前8時30分から午後5時15分まで)

ご不明な点がございましたら、お問い合わせください。 問合せ先 坂東市社会福祉協議会本所 0297-35-4811

逆井山支部

11月30日、逆井山支 部「体力測定記録会」が 開かれ、65歳以上の方98 人が参加し、市民健康体 操普及委員の皆さんのご 協力のもと、長座体前屈 や5m 最大速度歩行、上 体起こしなど、9種目に挑



▲市民健康体操

戦しました。参加者の皆さんはどの種目にも真剣に取り 組んでいました。

昨年に引き続き参加された方からは、「去年より良い 記録が出た」「今年も運動するきっかけをもらった」な どの声が届きました。

今回の体力測定記録会をきっかけに、健康の維持増進、 健康づくりの動機付けとなることが期待されます。





▲5 m最大速度歩行

▲長座体前屈

七郷支部



▲落語高座(四代目三遊亭歌扇氏)

11月2日、七郷支部 では七郷分館と合同の地 域交流会『七郷笑顔と健 康の集い』を開催しまし た。地区代表によるカラ オケ大会、参加者全員で のナツメロ合唱、4代目三

遊亭歌扇氏による特別高座や 南京玉すだれ、食改グループ によるカレーライスの提供が 行われ、地区から 150 人もの 多くの方々の参加を頂くこと ができました。

また、七郷地区では9つの サロン活動が公民館などで行 われております。高齢者や子 育て中の親子など地域住民の 孤立感の解消及び介護予防、 健康の維持向上を目的として おり、お茶のみや体操など楽 しく活動しております。皆さ んどうぞお気軽にご参加くだ さい!



▲お天気にも恵まれ、芝生の上で カレーをおいしく頂きました。



▲サロン活動の様子

支部長連絡会視察研修 •••



1月30日~31日、 坂東市社協支部長連絡 会において鴨川市へ視 察研修に行ってきまし

▲視察研修参加者の皆さん

今回視察研修を受け 入れてくださいました鴨川市主基地区社会福祉協議 会 栗原博之会長より、地区の支え合い活動の成り立 ちからサロンの運営方法、具体的な活動などについ て丁寧にお話をしていただきました。

一番大切なのは地域の力、住 民同士の助け合いがとても重要 になってくることを熱く話され、 隣近所のつながりや声かけ、ま た各地域で防災訓練を実施する ことも更なる防災意識の向上の ためには、とても重要なことだ と説明されていました。

地域福祉活動の中核を担って いる支部長の皆さんも、真剣に 耳を傾け今後の活動に参考にな るたいへん有意義な視察研修と なりました。



▲支え合い活動やサロ ン活動をテーマに研 修を行いました。



▲主基地区の皆さま、視 察研修のご協力あり がとうございました。

沓掛支部

11月30日西村公民館にて、地元シニアクラブの方 を対象に、沓掛支部交流会を開催しました。交流会では、 ぶんぶんくらぶの大型紙芝居・川柳かるた、そば打ちボ ランティアによる手打ちそばを皆さんといただきながら、 ビンゴゲームなどで楽しい時間を過ごしました。当日は、 ひとり暮らし高齢者宅へおそばや粗品をお届けし、顔の 見える地域活動(きずな声かけ事業)も行いました。



▲大型紙芝居(ぶんぶんくらぶ)

▲そば打ち







▲食事会